

# 「架け橋期のカリキュラム 開発のためのチームづくり」

5歳児から小学校1年生の2年間を「架け橋期」として焦点をあて、0歳から18歳までの学びの連続性に配慮しつつ、「架け橋期」教育の充実を図り、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるのが重要です。

そこで接続講座②では、4月のスタートカリキュラムを振り返りながら、架け橋期のカリキュラムを協働的に実践化していくために欠かせないチームづくりについて考えます。講師には、福井大学准教授 岸野 麻衣 先生をお迎えし、教育課程を接続するとき大切にしたいことや、相互理解を深める効果的な校内・園内研修のもち方についてご講演いただきます。

また、県内の園・小学校の実践現場から、異なる立場で幼小接続を実践している先生方にもご登壇いただき、具体的な接続推進の取組みについてお話しいただく予定です。

**日 時** 令和5年4月28日（金） 13:30～16:30 13:00受付開始

**会 場** 生活学習館 多目的ホール（〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1）

**対 象** 小学校・保育所・幼稚園・認定こども園・教育委員会・市町保育担当課等の先生方

**日 程**

- 13:00～ 受 付
- 13:30～ 開会挨拶 本日の講座について
- 13:40～ 講演「架け橋期のカリキュラム 開発のためのチームづくり」  
講師：福井大学 教授 岸野 麻衣 氏
- 14:10～ トークセッション①  
福井市学校教育課 指導主事 西片 善江 氏（スタカリ実践）
- 14:30～ グループ協議「教育課程をつなぐために大事なこと」
- 14:50～15:00 休 憩
- 15:00～ トークセッション②  
鯖江市神明保育所 所長 佐々木 美江 氏（幼児教育の発信）  
福井市麻生津小学校 校長 斎藤 弘子 氏（管理職の立場から）
- 15:50～ グループ協議「架け橋期カリキュラム開発に向けて取り組みたいこと」
- 16:10～ 質疑応答・チーム内への発信メモづくり
- 16:20～ R5 幼小接続に関する事業説明・閉会

**持ち物** 全員…「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム」（平成31年3月改訂版）  
「架け橋期のカリキュラム（R5案）」（右図）  
→令和4年度のスタカリ研修会で書き込みしたもの  
小学校…「今年4月の1年生の週案」  
（スタートカリキュラムの様子がわかる写真やお便り等も可）



**問合せ** 福井県幼児教育支援センター 0776-41-4231 [youji-c@pref.fukui.lg.jp](mailto:youji-c@pref.fukui.lg.jp)